

年間学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創造的に音楽にかかわり，音楽活動への意欲を高め，音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。 ・ 音の重なりや和声の響きに重点を置いた活動を通して，基礎的な表現の能力を高め，音楽表現の喜びを味わうようにする。 ・ 音楽の楽しさを味わって聴き，様々な音楽に親しむようにする。 	
	学習内容・到達目標	学習内容・到達目標
前期	<p>ふしの重なり合いを味わおう ○思い出のメロディー ○おぼろ月夜 ○ラバースコンチェルト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 声や音が重なり合う美しい響きを味わって，表情豊かに表現しようとしている。 ・ 旋律が重なり合う響きを感じ取って，美しく響き合う合唱や合奏を工夫している。 ・ 重なり合う旋律を感じ取って，表情豊かに歌ったり楽器を演奏したりすることができる。 <p>-----</p> <p>世界の音楽に親しもう ○世界の国々の音楽 ○こげよマイケル ○アンデスの祭り われは海の子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 世界の国々のいろいろな音楽に関心をもち進んで聴いたり表現したりしようとしている。 ・ 旋律の特徴や歌詞から曲想を感じ取って，歌い方や楽器の演奏の仕方を工夫している。 ・ 曲想を感じ取って，旋律の表現の仕方やリズム伴奏を工夫して演奏することができる。 <p>-----</p> <p>いろいろなひびきを味わおう ○子犬ノワルツ ○茶色の小びん ○星空はいつも ○風をきって</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 楽器の音や重なり合う響きに興味をもって，進んで聴いたり表現したりしようとしている。 ・ 重なり合う声の響きや楽器の音色に気を付けて，合唱したり合奏したりすることができる。 ・ 演奏形態による曲の感じや響きの違いを感じ取ったり，それぞれのよさを味わったりしながら聴くことができる。 	<p>後期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 声や音が重なり合う響きを感じ取って，美しく響き合う合唱や楽器の演奏の仕方を工夫している。 ・ 響きのある声で合唱したり，歌声とのバランスを工夫しながら楽器を演奏したりすることができる。 ・ いろいろな演奏形態による合唱の響きや，歌曲の美しさを味わいながら聴くことができる。 <p>-----</p> <p>曲想を感じ取る ○一日一歩の未来 ○広い空の下で ○木星</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 想像豊かに聴いたり，曲想に合った表現の仕方を工夫したりしようとしている。 ・ 歌詞や旋律の動きから曲想を感じ取って，気持ちをこめた表現の仕方を工夫している。 ・ 語感や旋律の特徴を生かして，合唱したり合奏したりすることができる。 <p>-----</p> <p>日本の音楽を味わおう ○春の海 ○越天楽今様</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旋律や楽器の音色など日本の音楽の特徴を感じ取って，表現の仕方を工夫している。 ・ 曲想をとらえて，歌ったり楽器を演奏したりすることができる。 ・ 旋律や音色，響きなどが醸し出す全体の雰囲気や美しさを味わいながら聴くことができる。 <p>-----</p> <p>心をこめて演奏しよう ○メヌエット 思い出の曲を作ろう さよなら ○さよなら友よ ○卒業式の歌 ○君が代</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友達と声を合わせて歌ったり，心をこめて演奏したりする活動を楽しんでいる。 ・ ひとつひとつの音や歌詞の表す気持ちを大切に，表現の仕方を工夫している。 ・ 気持ちをひとつにして，心をこめて歌ったり楽器を演奏したりすることができる。 ・ 互いの演奏のよさや，つくった作品の特徴を感じ取りながら聴くことができる。
後期	<p>重なり合う音の美しさを味わおう ○勇気ひとつを友にして ○赤とんぼ ふるさと 星の世界 箱根八里</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 合唱や音が重なり合う響きに関心をもち，美しい響きを求めて表現の仕方を工夫しようとしている。 	<p>後期</p>

音楽科の評価

・ 音楽科では四つの観点で評価します。			
音楽への関心・意欲・態度	音楽的な感受や表現の工夫	表現の技能	鑑賞の能力
創造的に音楽にかかわり，音楽活動への意欲を高めるとともに，生活を明るく潤いのあるものにするようにする。	音楽のよさや美しさを感じ取るとともに，楽曲全体の構成を理解したり，自由な発想を生かしたりして，表現や鑑賞の仕方を工夫している。	音楽を聴いたり楽譜を見たりして演奏するとともに，豊かな響きのある自然で無理のない声で歌ったり，音色の特徴を生かして楽器を演奏したり，音楽をつくったりしている。	楽曲の構成に気がつけながら，曲想を全体的に味わって聴く。
・ 次のような方法で見ていきます。			
発言内容	テスト	表情や態度の観察	演奏聴取
練習の様子	演奏場面の観察	グループの演奏聴取	鑑賞態度の観察
学習カードの利用	ワークシート		

おうちの方へ

・ 合奏，合唱を通して，自分で演奏できる喜びや友達と合わせる楽しさを感じることができるようになります。

・ 家庭でも習った歌と一緒に歌う，演奏を聴くなど子どもと共にお楽しみください。きっと懐かしい歌もあるはずです。